

# PROFILE

プロフィール

## 現田 茂夫 (指揮)

*Shigeo Genda*

東京音楽大学作曲指揮専攻で汐澤安彦、三石精一両氏に師事。その後東京藝術大学で佐藤功太郎、遠藤雅古両氏に師事。1985年安宅賞受賞。2009年より神奈川フィルハーモニー管弦楽団名誉指揮者。国内外の主要オーケストラとも数多く共演し好評を得ている。また世界的な指揮者として経験豊かで、02年からは錦織健プロデュースオペラの音楽監督も務め2年ごとに全国公演。11年はアンサンブル金沢と金沢歌劇座・兵庫県立芸術文化センター(5都市6公演)で“椿姫”。14年には市川右近(現三代目市川右團次)新演出“夕鶴”的全国公演も行い高評を得、16年に再演している。また、アントニオ・ペドロッティ国際指揮者コンクール(イタリア)の審査員や、NHK-FMラジオのパーソナリティを3年間務めるなどバラエティにとんだ活動を行なっている。

## 札幌交響楽団 (管弦楽)

*Sapporo Symphony Orchestra*

札幌交響楽団は、1961年発足。北海道唯一のプロ・オーケストラとして、「札響」の愛称で親しまれる。透明感のあるサウンドとパワフルな表現力は、国内はもとより海外でも評価が高い。歴代指揮者には、名譽創立指揮者の荒谷正雄、ベーター・シュヴァルツ、岩城宏之、秋山和慶、尾高忠明、マックス・ポンマーなどが務めた。現在、4月に就任の首席指揮者マティアス・バーメルト、名譽音楽監督の尾高忠明、名譽指揮者のラドミル・エリシュカ、友情客演指揮者の広上淳一、さらに指揮者として佐藤俊太郎と垣内悠希を指揮者陣に擁している。年間公演数は約120回、さらにアウトリチ活動にも積極的に取り組んでいる。海外ではヨーロッパ、アメリカ、アジア諸国を訪問し、各国で好評を博した。

## 大黒 摩季 (シンガーソングライター)

*Maki Oguro*

札幌市出身、1992年「STOP MOTION」でデビュー。「DA・KA・RA」を始め「あなただけ見つめてる」「夏が来る」「ら・ら・ら」などのミリオンヒットを放ち、1997年の初ライブでは有明に47,000人を動員する。2010年病気治療のためアーティスト活動休業。その間、東日本大震災・熊本地震への復興支援活動などを行いながら、2016年8月、ライジングサン・ロックフェスティバルでの出演を皮切りに、故郷である北海道から活動を再開。11月にはベストアルバム「Greatest Hits 1991-2016」をリリースした。2017年5月より25周年イヤーに突入、2018年5月まで全国47都道府県を回るツアー85本を完走した。同時に、25周年ファイナルを記念して、6ヶ月連続の新曲を配信中!

## 寺久保 エレナ (アルトサックス)

*Erena Terakubo*

1992年札幌市生まれ。9歳の時サックスを始める。2002~07年、札幌ジュニア・ジャズ・オーケストラに参加。渡辺貞夫、山下洋輔、日野皓正、エディ・ゴメスなど国内外多数の有名ミュージシャンと共演する。2010年、『ノース・バード』でデビュー。2011年からアメリカのバークリー音楽大学に留学。2015年、卒業後はニューヨークに拠点を移す。2018年、HTB開局50周年記念テーマソング「ハイタッチ」を提供。3月、最新作『リトル・ガール・パワー』をリリース。

SILVESTER CONCERT 2018

